

アプリケーションカタログ 潤滑油の酸価

関連業界	:	-
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/ 中和滴定
関連規格	:	-

1. 概要

電位差自動滴定装置を用いて潤滑油の酸価が測定可能か否かを検討したところ、良好な繰り返し再現性の結果が得られ、測定は可能であると判断されます。

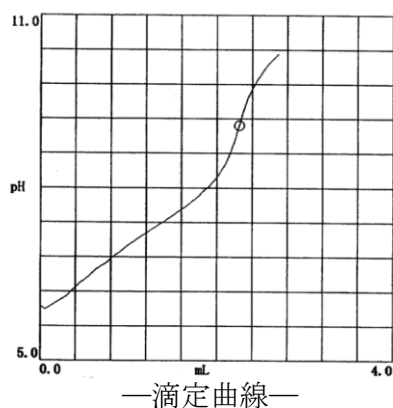
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
検出器	:	ガラス電極 スリーブ形比較電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L-水酸化カリウム 2-プロパノール溶液
溶媒	:	トルエン、水、2-プロパノール

4. 測定例



—測定結果—			
	Sample (g)	titer (mL)	Conc. (mg/g)
1	0.1088	2.2511	116.02
2	0.1111	2.2944	115.86
3	0.1146	2.3593	115.45
平均			115.80
標準偏差			0.29
RSD (%)			0.25

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>